

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム さしかた

作成日: 平成 31年 2月 9日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	定期的な入居者や家族へ生活に対する意向を十分に確認できておらず、サービス計画書や援助方針も計画毎に見直しできていないこと。	定期的に入居者や家族に生活に対する意向を確認し、サービス計画書に反映することで良いサービスにつなげる	面会やサービス見直し変更毎に入居者や家族に生活に対する意向を確認した上で、援助の方針をケアプラン会議で話し合う。面会へ来れない方には電話にて確認する。	3ヶ月
2	40	入居者のアレルギー把握が十分にできていない。	全入居者のアレルギー把握ができる	現在入居されている方には改めてアレルギー調査を行い、家族にも聞き取りを行う。新規入居者には契約時確認する。	3ヶ月
3	45	エアコン等のフィルター清掃が定期的に行われていない。入居者の心肺機能の低下にも繋がる可能性がある。	施設内の環境の点検と清掃ができる	3ヶ月毎にエアコンの清掃を行う。日頃からホコリなど目につく場合は気がかけて清掃し清潔を保つ。	随時
4	54	入居者、家族へ持ち込み可・不可の説明が不十分で曖昧である。	持ち込み品の諸注意、リスク等書面を利用し確実にできる	持ち込みできない物品を一覧(理由、諸注意も加え)にし、ご家族へ説明する。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。